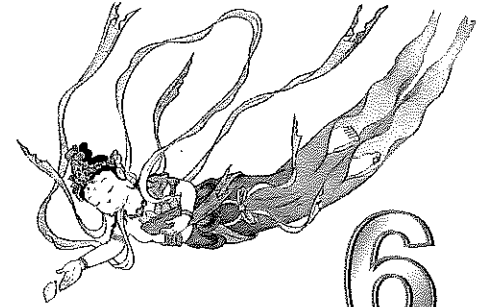


(社)日本仏教保育協会編集



6

No.483

# ほとけの子

## 子ども姿

### 6月

●JUNE●

子どもの姿

28

子供のハハハ

子供のハハハ

泣いてるも

すい笑い

すいからあたまも

すいあたまも

留まらぬ自由な遊び

丹波 宗子



父の日

■東京・光輪幼稚園

年少組担任 金子 未来

梅雨の季節となりましたが、子ども達のパワーは全開です。お陽様が顔を出した日には「外で遊ぼう!」と一目散に飛び出して行きます。園庭では、裸足になった子ども達がジョーロに水を汲み砂の上流し、トロトロになった土で泥団子や泥ケーキを作ったりしています。遊びに夢中になってくる



と、いつの間にか顔や服まで真っ黒になっている子や、中には泥んこプールのすっほり入っている子もいます。どの子どもともいい

表情で伸び伸びと遊んでいます。入園から今までは個々の遊びが多かったのが、この頃から友達と会話を楽しみながら遊べるようになっていきます。

又、朝礼時やお弁当の時に手を合わせることも自然と出来るようになり、家に帰ってから仏様に手を合わせたり、食事時に手を合わせ「いただきます」と言い、保護者や祖父母を驚かせることもあるようです。

のの様に見守られ毎日心も身体も大きくなっていく子ども達と、一日一日を大切に笑顔で過ごしたいと思います。